

令和元(2019)年度 手話通訳技能認定試験問題

I 障害者福祉の基礎知識

II 聴覚障害者に関する基礎知識

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙（マークシート）は別に配る。解答用紙は、一枚で、左半分は「I 障害者福祉の基礎知識」、右半分は「II 聴覚障害者に関する基礎知識」の解答欄になっている。
3. 解答用紙に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

解答用紙（マークシート）の記入例

1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「情文太郎」で受験番号が「900123」である場合、下記のようになる。

フリガナ	ジョウブン タロウ
氏名	情文 太郎

受験番号					
9	0	0	1	2	3
①	①	①	●	①	①
②	②	②	②	●	②
③	③	③	③	③	●
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
○	●	○	○	○	○

注 意 事 項

- 必ず、HB・Bの鉛筆・シャープペンシルを使用すること。
- 受験番号欄及び解答欄は、次の正しい例のようにマークすること。
正しい例 (○ → ●)
悪い例 (○ → ○×○○○○○)
- マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみ出さないように注意すること。
- マークを訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消してから、マークし直すこと。

2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙に記入すること。

[例]

- 1 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。
- 青 森
 - 東 京
 - 大 阪
 - 熊 本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

I 障害者福祉の基礎知識

1 ソーシャルインクルージョンに関する記述として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害者の権利を守り、虐待や差別の防止に努めようとする考え方である。
2. 障害者の生活条件をノーマルにしていこうという考え方である。
3. 障害者を含め、あらゆる人々を社会に包含していこうという考え方である。
4. 障害児が、通常の学級で学べるようにしていこうという考え方である。

2 次の事例は、世界保健機関（WHO）の国際生活機能分類（ICF）の概念では何にあたるか、下の中から一つ選びなさい。

吃音きつのある小学生が、学校の国語の時間に音読を始めることができない。

1. 機能障害
2. 参加制約
3. 実行状況の問題
4. 能力制限

3 厚生労働省の「平成28年生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）結果」に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 身体障害者手帳所持者数では、聴覚・言語障害の人数が最も多い。
2. 身体障害者手帳所持者のうち、障害の原因が病気である者の割合は半数を超えている。
3. 身体障害者手帳所持者のうち、夫婦で暮らしている者の割合は半数以下である。
4. 身体障害者手帳をはじめて取得した年齢は、50歳未満が半数を超えている。

4 次の文は、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」の基本理念の一部である。（　　）にあてはまる語句を、下の中から一つ選びなさい。

障害者及び障害児が日常生活又は社会生活を営むための支援は、全ての国民が、（　　）、等しく基本的人権を享有するかけがえのない個人として尊重されるものである

1. 障害がある場合も
2. 障害の有無にかかわらず
3. 障害の種別にかかわらず
4. 障害の程度にかかわらず

5

障害者基本法で定義されている「社会的障壁」にあたらないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害のある人を子ども扱いすること。
2. 障害のある人が会社の採用試験で不合格になること。
3. 字幕のないテレビ番組。
4. 障害のある人は施設で暮らした方が幸せだという考え方。

6

次の文の（　　）にあてはまる正しい語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害福祉サービス等の基盤整備を計画的に行うことの目的に、市町村では平成30(2018)年度から3年間にわたる、（ア）に基づく第5期障害福祉計画と、（イ）に基づく第1期障害児福祉計画が進められている。

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. ア：障害者基本法 | イ：障害者総合支援法 |
| 2. ア：障害者総合支援法 | イ：児童福祉法 |
| 3. ア：障害者総合支援法 | イ：障害者基本法 |
| 4. ア：障害者基本法 | イ：次世代育成対策推進法 |

7

障害者総合支援法に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害福祉サービスの利用にあたって、利用者負担は生じない。
2. 介護給付は、障害者手帳を所持していれば自動的に受けられる。
3. 支援の必要性を判断するために要介護認定が行われる。
4. 精神障害者保健福祉手帳を所持していない精神障害者も対象である。

8

身体障害者福祉法における身体障害者社会参加支援施設に含まれるのはどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 視聴覚障害者情報提供施設
2. 身体障害者更生相談所
3. 就労移行支援事業所
4. 地域生活定着支援センター

9

障害者総合支援法における都道府県の役割として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害児者に対する調査
2. 障害福祉サービス事業者等の指定
3. 成年後見開始の審判請求
4. 相談支援事業者の指定

10 次の文の（　　）にあてはまる正しい語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害者相談支援事業の計画相談支援において、（ア）は福祉、保健、教育、就労、住宅等の総合的な観点から（イ）の手法を活用して、サービス等利用計画を作成する役割がある。

- | | |
|----------------|------------|
| 1. ア：介護支援専門員 | イ：ケアマネジメント |
| 2. ア：サービス管理責任者 | イ：アウトリーチ |
| 3. ア：生活相談員 | イ：アウトリーチ |
| 4. ア：相談支援専門員 | イ：ケアマネジメント |

11 障害者総合支援法に基づくサービス等利用計画に関する記述として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 支援の必要性を認定する前に作成する。
2. 都道府県が作成する。
3. 利用者の希望を踏まえて作成する。
4. 利用者本人は作成することができない。

12 次の文の（　　）の中にあてはまる語句の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

身体障害者相談員と知的障害者相談員は、心身に障害のある方やその家族からの相談を受けるために、（ア）から委託された（イ）である。

- | | |
|----------|----------|
| 1. ア：国 | イ：民間の協力者 |
| 2. ア：国 | イ：有資格者 |
| 3. ア：市町村 | イ：民間の協力者 |
| 4. ア：市町村 | イ：有資格者 |

13 障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターに関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 自立支援給付のサービスである。
2. 創作的活動又は生産活動の機会を提供する。
3. 利用者を入所させることができる。
4. 利用人数にかかわりなく設置することができる。

14 次の文の（　　）にあてはまる障害福祉サービスを、下の中から一つ選びなさい。

(　　)とは、障害者支援施設やグループホーム等を利用していた障害者で一人暮らしを希望する者に対して、定期的な居宅訪問、相談の要請に対する随時の対応を行うものである。

1. 共同生活援助
2. 就労定着支援
3. 重度訪問介護
4. 自立生活援助

15 障害者総合支援法に基づくサービスのうち、「介護給付」に含まれるもの下の中から一つ選びなさい。

1. 就労移行支援
2. 就労継続支援
3. 自立訓練
4. 行動援護

16 市町村が実施する地域生活支援事業に含まれるもの下の中から一つ選びなさい。

1. 手話通訳者・要約筆記者養成研修事業
2. 手話奉仕員養成研修事業
3. 発達障害者支援センター運営事業
4. 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修事業

17 次の文は、障害者総合支援法の第5条第21項である。()にあてはまる語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

この法律において「地域定着支援」とは、居宅において単身その他の厚生労働省令で定める状況において生活する障害者につき、当該障害者との常時の()体制を確保し、当該障害者に対し、障害の特性に起因して生じた()その他の厚生労働省令で定める場合に相談その他の便宜を供与することをいう。

- | | |
|----------|---------|
| 1. ア：見守り | イ：緊急の事態 |
| 2. ア：見守り | イ：不適応状態 |
| 3. ア：連絡 | イ：緊急の事態 |
| 4. ア：連絡 | イ：不適応状態 |

18 「障害者の雇用の促進等に関する法律（障害者雇用促進法）」に基づく障害者雇用促進制度に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 雇用率に算定できる精神障害者は、精神障害者保健福祉手帳を所持している者に限られている。
2. 産業別の除外率は、段階的に引上げられている。
3. 職業リハビリテーションの措置として、就労移行支援事業が位置づけられている。
4. すべての事業主は、障害を理由とした差別をしないよう努力するものとされている。

19 次の文の（　　）にあてはまる語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

(ア)とは、専門的な職業リハビリテーションサービスを実施している機関で、その内容は、職業評価、準備訓練、(イ)等である。

- | | |
|------------------|-------------|
| 1. ア：地域障害者職業センター | イ：仕事の斡旋 |
| 2. ア：地域障害者職業センター | イ：ジョブコーチの派遣 |
| 3. ア：ハローワーク | イ：仕事の斡旋 |
| 4. ア：ハローワーク | イ：ジョブコーチの派遣 |

20 障害者の年金に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害基礎年金は、受給者に一定額以上の収入があっても支払い停止にはならない。
2. 障害厚生年金や障害共済年金は、障害基礎年金に上乗せして支給される。
3. 障害年金が支給されている場合は、生活保護の対象とはならない。
4. 20歳未満に初診があり、障害の状態にあった者が20歳に達した場合、障害基礎年金の対象とはならない。

II 聴覚障害者に関する基礎知識

1

補聴器の説明として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 耳かけ型補聴器には、従来型と R I C (Receiver In the Canal) の二つのタイプがある。
2. 骨導補聴器は、感音難聴者向けの製品で、伝音難聴者は使用できない。
3. 耳あな型補聴器は、重度難聴者向けの製品で、軽度難聴者は使用できない。
4. 日本補聴器工業会のデータによると、ポケット型補聴器は、国内で一番多く販売されている。

2

世界保健機関（WHO）では、成人での補聴器の適応をどのように示しているか、正しいものを下の中から一つ選びなさい。

1. 41 デシベル以上
2. 51 デシベル以上
3. 61 デシベル以上
4. 71 デシベル以上

3 次の文章が説明している聴力検査を、下の中から一つ選びなさい。

特殊な音刺激によって、聴神経（の蝸牛神経）に続く聴覚の神経が一斉に同期して興奮した際に生じる電気反応を、繰り返しコンピューターで加算し、誘発反応の有無を判定する。刺激音としては通常、イヤホンから 35 デシベルのクリック音を用いる。

1. 耳音響放射検査
2. 自動聴性脳幹反応検査
3. 純音聴力検査
4. ティンパノメトリー検査

4 平成 27(2015)年 4 月 1 日に改訂された「身体障害認定基準の取扱い(身体障害認定要領)について」(厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課長通知)における聴覚の障害認定の変更点に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 乳幼児期から両耳に人工内耳を装用している者については、聴力検査の結果は不要となり、1級を診断することができるようになった。
2. 両耳に補聴器等を装用した状態において、聴力レベルが 30 デシベル未満の場合、5級を診断することとなった。
3. それまで身体障害者手帳を所持していない者に対し、2級を診断する場合には他覚的聴覚検査の実施が必要となった。
4. 補聴機器の技術等の進歩により、難聴の程度の改善が見込まれる伝音難聴の場合は、身体障害者手帳が交付されなくなった。

5 社会福祉法人全国盲ろう者協会が平成28(2016)年に発行した冊子の名称を、下の中から一つ選びなさい。

1. 「盲ろう者の就労支援のための指導書」
2. 「聴覚障害者への手話通訳と盲ろう者への手話通訳の違い」
3. 「盲ろう者のコミュニケーションに関する実態調査報告書」
4. 「盲ろう者向け通訳・介助員養成講習会指導者のための手引書」

6 「指點字(パーキンスブレーラー型)」で日本語の音を表す方法の説明として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 左右3本ずつの指を使用する。
2. 左右4本ずつの指を使用する。
3. 右手5本指を使用する。
4. 左右全ての指を使用する。

7 内閣府の合理的配慮等具体例データ集に掲載されている聴覚障害者への合理的配慮の提供の例にあたるものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 字幕や手話などの見やすさを考慮して、座席配置を決める。
2. 発話不明瞭で聞き取りにくい場合には、内容を推測して手続きを行う。
3. 難聴者に対しては、テキスト形式のデータによる資料の提供を行う。
4. 「こちら」「あちら」などの指示語ではなく「30センチ右」というように具体的に伝える。

8

一般社団法人日本耳鼻咽喉科学会が定める成人人工内耳適応基準に記載されている「慎重な適応判断が必要なもの」の記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 画像診断で蝸牛に人工内耳を挿入できる部位が確認できない場合。
2. 言語習得前あるいは言語習得中の失聴例の場合。
3. 中耳の活動性炎症がある場合。
4. 認知症や精神障害の合併の疑いがない場合。

9

次の文の（　　）にあてはまる語の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

(ア)が行った字幕放送、解説放送及び手話放送の実績の調査によると、平成29(2017)年度の総放送時間に占める字幕放送の割合は(イ)が最も高い。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. ア：厚生労働省 | イ：NHK（総合） |
| 2. ア：総務省 | イ：NHK（総合） |
| 3. ア：内閣府 | イ：NHK（教育） |
| 4. ア：文部科学省 | イ：NHK（教育） |

10 日本手話通訳士協会は、政見放送への手話通訳導入が始まった平成7(1995)年に、「政見放送にかかる手話通訳士の倫理要綱」を制定した。次の文章は、その要綱の一部分である。()にあてはまる語句の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

1. 私たちは、聴覚障害者に候補者の政見を(ア)に手話通訳する。
1. 私たちは、聴覚障害者の(イ)保障を基本姿勢として、常に研鑽を積む。
1. 私たちは、すべての政見放送が聴覚障害者にも(ウ)位置づけられるよう努力する。

- | | | |
|---------|---------|-------|
| 1. ア：公正 | イ：知る権利の | ウ：等しく |
| 2. ア：公正 | イ：参政権 | ウ：等しく |
| 3. ア：的確 | イ：参政権 | ウ：適正に |
| 4. ア：的確 | イ：知る権利の | ウ：適正に |

11 2019(令和元)年12月にイタリアで開催される第19回冬季デフリンピック競技大会の正式種目の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. アルペンスキーとバイアスロン
2. アルペンスキーとボブスレー
3. クロスカントリースキーとチェス
4. ショートトラックスケートとチェス

12 厚生労働省の令和元(2019)年度の予算に盛り込まれた、手話通訳者派遣事業における遠隔手話通訳サービスの内容について正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 役所等の窓口にタブレットを置く「設置型」となる。
2. 手話通訳者の派遣が困難な場合に対象となる。
3. 手話通訳者のタブレット費用は補助対象とならない。
4. 手話通訳者の通信料は補助対象とならない。

13 次の文の(　　)にあてはまる数の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

平成29(2017)年度特別支援教育資料（文部科学省初等中等教育局特別支援教育課）によると、全国の特別支援学校（聴覚障害）の小学部・中学部の児童生徒数は約（ア）人であり、小・中学校の難聴特別支援学級の児童生徒数は約（イ）人である。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. ア： 500 | イ： 300 |
| 2. ア： 1,700 | イ： 4,800 |
| 3. ア： 4,800 | イ： 1,700 |
| 4. ア： 28,000 | イ： 48,000 |

14 平成29(2017)年度に大学、短期大学および専門学校に在籍する聴覚・言語障害学生に対して各学校が実施した支援方法の中で、「配慮依頼文書の配布」、「教室内座席配置」、「FM補聴器・マイク使用」に次いで実施率の高いものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 読上げソフト・音声認識ソフト使用
2. 手話通訳
3. ノートテイク
4. パソコンテイク

15 アメリカで使用されていた指文字を参考にして、現在、日本で使われている指文字の原型を考案した人物を、下の中から一つ選びなさい。

1. 大曾根源助
2. 川本宇之介
3. 高橋 潔
4. 塙 保己一

16 人工内耳の、体内に埋め込まれる装置の名称を、下の中から一つ選びなさい。

1. 人工内耳インプラント
2. 人工内耳トランスファー
3. 人工内耳プロセッサ
4. 人工内耳マッピング

17 次の文は、平成 29(2017)年に新たに制定された「成人人工内耳適応基準」に関する記述である。（　　）にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

裸耳での聴力検査で平均聴力レベルが（ア）以上の重度感音難聴とされており、かつ人工内耳医療技術等の進歩により、今後も適応基準の変更があり得るため、海外の適応基準も考慮し、（イ）に適応基準を見直すことが望ましい。

- | | |
|---------------|---------|
| 1. ア： 90 デシベル | イ： 5 年後 |
| 2. ア： 90 デシベル | イ： 3 年後 |
| 3. ア：100 デシベル | イ： 5 年後 |
| 4. ア：100 デシベル | イ： 3 年後 |

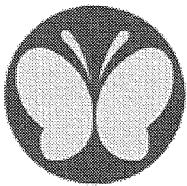
18 マーガレット・ウォーカー (Margaret Walker) らによって開発された方法で、音声言語・動作によるサイン・線画シンボルの三つのコミュニケーション様式を同時に用いることを基本とするコミュニケーション方法はどれか、下の中から一つ選びなさい。

- | |
|--------------|
| 1. キュード・スピーチ |
| 2. シグナル・スピーチ |
| 3. マカトンサイン |
| 4. 指文字 |

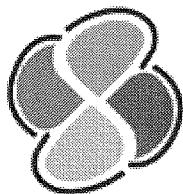
19

道路交通法における聴覚障害者標識を、下の中から一つ選びなさい。

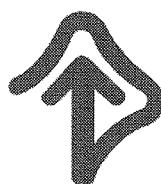
ア



イ



ウ



エ



1. ア
2. イ
3. ウ
4. エ

20

平成 29(2017)年度から群馬大学が助成を受けて行っている手話に関する
プロジェクトを、下の中から一つ選びなさい。

1. 学術手話通訳に対応した通訳者の養成事業
2. 国際手話教育及び通訳養成のための教材開発事業
3. 若年層の手話通訳者養成モデル事業
4. 手話教育教材開発事業